

2021 年度第 1 回講演会 開催報告

多田 幸平 (産業技術総合研究所)
大久保 総一郎 (住友電気工業株式会社)
服部 吉晃 (神戸大学)
文責: 北澤 田鶴子 (シャープ株式会社)

【参加申込】

聴講 128 名、ポスター発表 28 件であり、現地開催と同等以上の参加者数であった。

【ポスター賞】

○最優秀賞

P-12 「TSSG 法を用いた SiC 結晶成長における移動現象のデータ駆動型解析」

竹原悠人¹、岡野泰則¹

¹大阪大学大学院基礎工学研究科物質創成専攻化学工学領域

○優秀賞

P-24 「表面プラズモン共鳴を用いたカリウムイオン濃度分布の顕微イメージング」

田中 宏知^{1,2}、増井 恭子^{1,3}、Zouheir Sekkat^{2,4,5}、石飛 秀和^{1,2,3}、井上 康志^{1,2,3}

¹産総研フォトバイオ OIL, ²阪大院工, ³阪大院生命機能, ⁴MAScIR, ⁵Mohammed V Univ.

P-22 「高空隙 CNT/グラフェン複合体を用いた歪みセンサの作製と CNT 添加効果の検証」

比村 優奈¹、石黒 稚可子¹、許 梓釗¹、井ノ上 泰輝¹、仁科 勇太²、小林 慶裕¹

¹大阪大学 大学院工学研究科 応用物理学コース、²岡山大学 異分野融合先端研究コア

【第 1 回講演会のトピックス】

○チュートリアル的な内容について

- ・企画の 1 つとして、あってもよいと感じた。
- ・今回はチュートリアルにしては時間が短めであった。講演時間を長くすると講演数が減るので、どこでバランスを取るかの判断が必要。
- ・企業からの参加が思ったよりは少なかった。企業参加者の半数は、4 月に入ってからでの申込であり、GW 後であれば、もう少し参加いただけた可能性はある。
- ・ご講演資料 (一部) のアップロードを許可いただける内容となる。

○4 月開催について

- ・年度始めの開催は、講演会の趣旨と相性がよかった。
- ・M1, D1 が、卒論○修論発表を元にポスター発表をしやすかったのではないかと。